

4年生が出前授業

「みんなで考える“いじめ”」を受けました。

10月29日木曜日、1時間目に4年1組が、2時間目に4年3組が、3時間目に4年2組の児童たちが、ゲストティーチャーを外部〔大阪弁護士会〕から一人お招きし、出前授業「みんなで考える“いじめ”」を受けました。この授業は、1学期当初から申込んでおり、それがようやく本日実現しました。

授業の内容は、以下の（１）～（４）の通りでした。

- （１） わたし的一天 ～こんな仕事をしています～（弁護士さんの自己紹介）
- （２） 「人権」ってなに？ ～あなたが幸せだと思うのはどんなとき？～
- （３） 「いじめ」ってなに？
 - ・ あなたが「いじめ」だと思うことはどんなこと？
 - ・ こんな場面、あなたはと思う？
 - ・ いじめの登場人物
 - ・ いじめられた子の気持ち
- （４） みんなで考えよう
 - ☆あなたにできることはなに？
- （５） おわりに ～ひとりでなやまないでね～

●どのクラスも、児童たちが弁護士さんのお話に真剣に聞き入っていました。授業では、大型テレビにスライドを映したり、児童の代表がロールプレイ（役割演技）をしたりするなど、授業への集中が持続する工夫もよくされていました。今日、習ったことが、実践・行動につながることを切に願います。

